

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
矢祭町	矢祭町	令和元年度～令和 5 年度	令和元年度～令和 5 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 / 目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和元年度)	目 標 (令和5年度) A	実 績 (令和5年度) B	実績 / 目標
総人口	5, 7 9 6 人	5, 3 7 9 人	5, 2 3 0 人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	4 2 3 人	3 8 3 人	99. 5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	3, 2 2 1 人	2, 9 2 5 人	87. 4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5 5. 6 %	5 5. 9 %	4. 5%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	2, 1 5 2 人	1, 9 2 4 人	116. 7%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

農業集落排水処理区域と合併処理浄化槽整備地域ともに、少子高齢化や人口減少により後継者を見込めないためなどの理由により単独処理浄化槽や合併処理浄化槽からの転換が進まないと推測される。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和10年度まで

広報誌やホームページ等を活用し、汚水処理の必要性とともに補助制度について周知を図り、単独処理浄化槽・汲取り便槽からの転換を進めていく。また、引き続き循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置背日事業を実施し、未処理人口の解消を図る。

(都道府県知事の所見)

改善策にもあるとおり、広報誌や町のホームページ等で情報発信をし、合併処理浄化槽への転換に係わる普及啓発を実施するなど、引き続き汚水処理未普及解消の促進が図られるよう努められたい。